

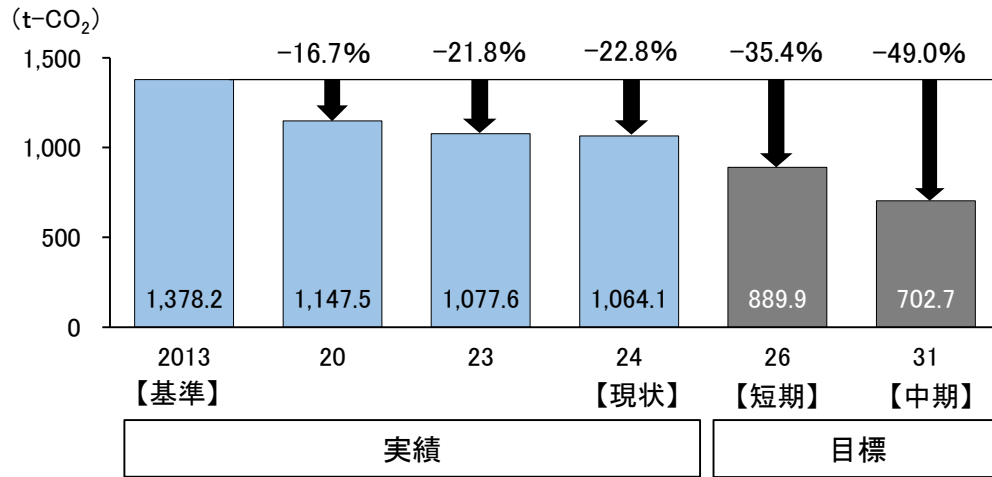
第3次河津町地球温暖化対策実行計画（事務事業編） 2024（令和6）年度 実施状況報告

1 計画の概要

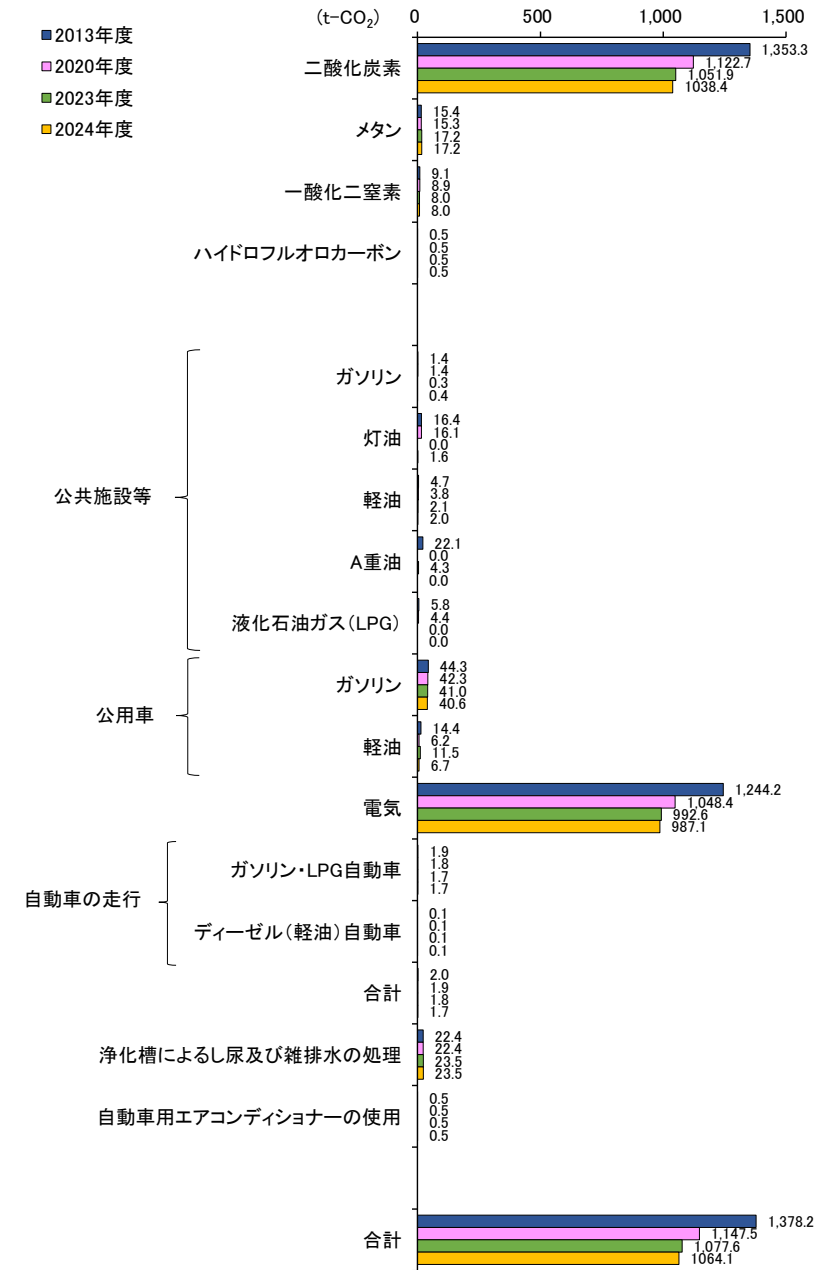
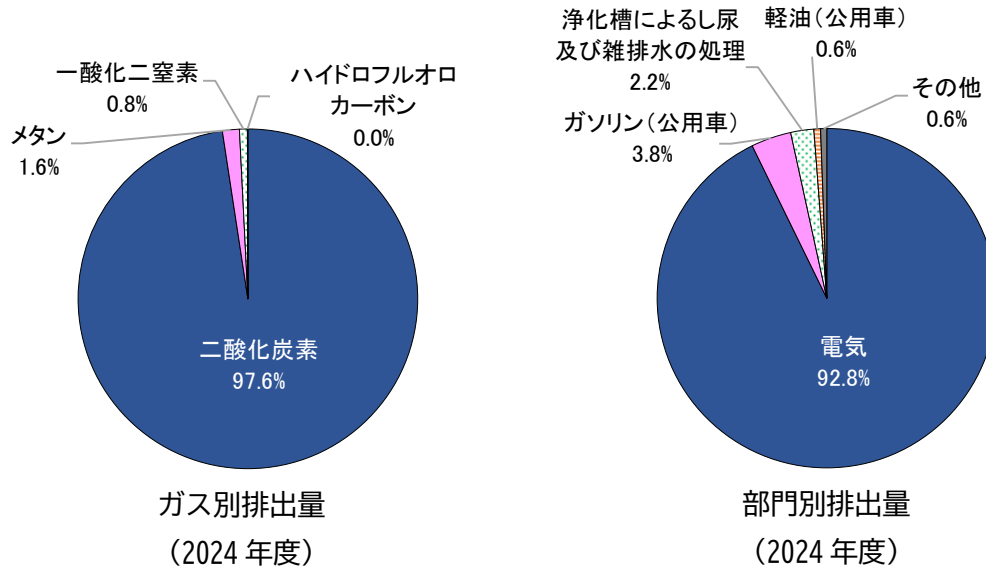
目的	○ 町が実施する事務・事業に伴い排出される温室効果ガス排出量を削減するとともに、町民・事業者の自主的かつ積極的な温室効果ガス排出削減のための行動を促すことを目的とする
位置付け	○ 「地球温暖化対策の推進に関する法律」第21条に基づく法定計画であり、「河津町第5次総合計画」との整合を図りつつ、温室効果ガスの削減に向けた具体的な対策を盛り込む
対象ガス	○ 二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボンの4ガス
対象範囲	○ 河津町役場が行うすべての事務事業
対象施設	○ 役場庁舎、文化の家図書館、河津中学校、さくら幼稚園、給食センター、B&G 体育館、浄水場、水道ポンプ室、保健福祉防災センター、子育て支援センター、河津小学校
計画期間	○ 2022（令和4）年度から2031（令和13）年度までの10年間
基準・目標年度	○ 基準年度：2013（平成25）年度、短期目標：2026（令和8）年度、中期目標：2031（令和13）年度
削減目標	○ 短期目標（2026（令和8）年度）：2013（平成25）年度比 35%削減 ○ 中期目標（2031（令和13）年度）：2013（平成25）年度比 49%削減

2 温室効果ガス排出量の現状と削減目標との比較

温室効果ガス	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2024（令和6）年度における温室効果ガス総排出量は1,064.1t-CO₂であり、基準年度の2013（平成25）年度（1,378.2t-CO₂）と比較して314.1t-CO₂（-22.8%）減少しています。電気の排出係数の減少などが主な要因となっています。 ○ 2024（令和6）年度のガス別温室効果ガス排出量比率をみると、二酸化炭素（97.6%）が大部分を占め、メタン（1.6%）、一酸化二窒素（0.8%）、ハイドロフルオロカーボン（0.0%）となっています。 ○ 2024（令和6）年度の部門別温室効果ガス排出量比率をみると、電気の使用（987.1t-CO₂：92.8%）がほとんどを占めており、次いでガソリン（公用車）（40.6t-CO₂：3.8%）、浄化槽によるし尿及び雑排水の処理（23.5t-CO₂：2.2%）、軽油（公用車）（6.7t-CO₂：0.6%）となっています。 ○ 現状年度（2024（令和6）年度）は基準年度（2013（平成25）年度）から11年間で22.8%減少（基準年度比：年平均で約-2.1%/年）しています。目標と比較すると、現状年度（2024（令和6）年度）は短期目標（2026（令和8）年度）、中期目標（2031（令和13）年度）を達成していません。
活動量	○ 2024（令和6）年度の活動量について、基準年度の2013（平成25）年度と比較して「電気の使用」（+0.1%）のみ増加しており、「合併処理浄化槽の処理対象人員」「カーエアコン台数（公用車台数）」は現状維持、それ以外の全ての項目において減少しました。



温室効果ガス排出量の現状と削減目標



ガス別・部門別排出量の推移

温室効果ガス排出量の現状と削減目標

項目	基準年度			現状年度			短期目標	中期目標	単位		
	2013 (H25)年度	2020 (R2)年度	2023 (R5)年度	2024 (R6)年度	基準年度(2013)比	短期目標の達成状況	2026 (R8)年度	2031 (R13)年度			
ガス別											
二酸化炭素	1,353.3	1,122.7	1,051.9	1,038.4	-23.3%		865.3	678.2	t-CO ₂		
メタン	15.4	15.3	17.2	17.2	+12.0%		15.3	15.3	t-CO ₂		
一酸化二窒素	9.1	8.9	8.0	8.0	-12.0%	○達成	8.8	8.6	t-CO ₂		
ハイドロフルオロカーボン	0.5	0.5	0.5	0.5	-9.1%	○達成	0.5	0.5	t-CO ₂		
部門別											
燃料の使用	公共施設等	ガソリン※	1.4	1.4	0.3	0.4	-69.8%	○達成	1.4	1.4	t-CO ₂
		灯油	16.4	16.1	0.0	1.6	-90.0%	○達成	15.0	13.7	t-CO ₂
		軽油※	4.7	3.8	2.1	2.0	-57.7%	○達成	3.8	3.8	t-CO ₂
		A重油	22.1	0.0	4.3	0.0	-100.0%	○達成	0.0	0.0	t-CO ₂
		液化石油ガス (LPG)	5.8	4.4	0.0	0.0	-100.0%	○達成	4.1	3.7	t-CO ₂
	公用車	ガソリン	44.3	42.3	41.0	40.6	-8.4%		39.3	35.9	t-CO ₂
		軽油	14.4	6.2	11.5	6.7	-53.3%		5.8	5.3	t-CO ₂
電気の使用	電気	1,244.2	1,048.4	992.6	987.1	-20.7%		795.8	614.3	t-CO ₂	
自動車の走行	自動車走行量	ガソリン	1.9	1.8	1.7	1.7	-11.5%		1.7	1.6	t-CO ₂
		軽油	0.1	0.1	0.1	0.1	-58.2%				t-CO ₂
		合計	2.0	1.9	1.8	1.7	-14.8%				t-CO ₂
浄化槽によるし尿及び雑排水の処理	合併処理浄化槽の処理対象人員	22.4	22.4	23.5	23.5	4.7%		22.4	22.4	t-CO ₂	
自動車用エアコンディショナーの使用	カーエアコン台数	0.5	0.5	0.5	0.5	-9.1%	○達成	0.5	0.5	t-CO ₂	
合計		1,378.2	1,147.5 -16.7%	1,077.6 -21.8%	1,064.1 -22.8%	-314.1		889.9 -35.4%	702.7 -49.0%	t-CO ₂ %	

注) 四捨五入処理のため合計が100%にならないことがあるほか、増減率は四捨五入前の数値を用いて計算しているため、表中の数値から算出した結果と合致しない場合がある。
 ※消防のポンプ車などで使用されるガソリン、軽油が含まれる。

活動量の現状と削減目標

項目		基準年度			現状年度		短期目標	中期目標	単位	
		2013 (H25) 年度	2020 (R2) 年度	2023 (R5) 年度	2024 (R6) 年度	基準年度 (2013) 比	2026 (R8) 年度	2031 (R13) 年度		
燃料の使用	公共施設等	ガソリン※	583.3	614.8	148.1	176.2	-69.8%	614.8	614.8	L
		灯油	6,566.4	6,483.3	0.0	654.0	-90.0%	6,029.4	5,510.8	L
		軽油※	1,826.4	1,474.1	822.8	772.0	-57.7%	1,474.1	1,474.1	L
		A重油	8,150.0	0.0	1,600.0	0.0	-100.0%	0.0	0.0	L
		液化石油ガス (LPG)	1,942.9	1,464.8	0.0	0.0	-100.0%	1,362.3	1,245.1	kg
	公用車	ガソリン	19,098.1	18,225.4	17,673.5	17,492.7	-8.4%	16,949.6	15,491.6	L
		軽油	5,585.1	2,418.6	4,451.4	2,607.5	-53.3%	2,249.3	2,055.8	L
電気の使用	電気	2,343,217.0	2,294,201.0	2,089,629.7	2,344,679.7	+0.1%	2,133,606.9	1,950,070.9	kWh	
自動車の走行	自動車 走行量	ガソリン	212,477.2	201,974.2	212,082.4	209,912.4	-1.2%	214,827.0	196,347.3	km
		軽油	67,021.0	29,022.6	53,417.2	31,290.4	-53.3%			
		合計	279,498.2	230,996.8	265,499.5	241,202.8	-13.7%			
浄化槽によるし尿及び雑排水の処理	合併処理浄化槽の処理対象人員	1,037	1,037	1,037	1,037	0.0%	1,037	1,037	人	
自動車用エアコンディショナーの使用	カーエアコン台数	36	36	36	36	0.0%	36	36	台	

注) 四捨五入処理のため合計が100%にならないことがあるほか、増減率は四捨五入前の数値を用いて計算しているため、表中の数値から算出した結果と合致しない場合がある。
 ※消防のポンプ車などで使用されるガソリン、軽油が含まれる。

3 取り組み

個別の事務事業に関する取り組み	①冷暖房使用時の取り組み ③OA 機器・その他設備使用時の取り組み ⑤用紙・水使用時の取り組み	②照明使用時の取り組み ④公用車使用時の取り組み ⑥廃棄物の減量・リサイクルの推進
施設の新築・改修に関する取り組み	①再生可能エネルギーの導入 ③省資源などの環境配慮	②省エネルギーの推進
その他の取り組み	①吸収源の確保 ③意識の啓発	②グリーン購入・契約の推進